

**児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
グラン・シード**◇支援プログラムの作成及び公表について◇

令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定において、総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため5領域との関連を明確にした事業所における支援の実施に関する計画を作成し、公表することとなりました。

1. 事業所における基本情報**1) 事業所名**

<2025年4月オープン予定>



<2025年4月オープン予定>



<2025年4月オープン予定>

**2) 作成年月日：2025年2月23日****3) 法人（事業所）理念****～未来に繋がる子どもたちの新しい居場所～**

グラン・シードは、児童発達支援・放課後等デイサービスを提供する事業所を運営管理する会社として、未来ある子どもたちのために、「時代の変化に沿ったより質の高い療育の提供」、「より子どもたち、保護者の皆様との深い信頼関係の構築」ができるよう日々取り組んでいます。

それらの目標を具体的に実現するために、専門的スタッフ、様々な業界経験者スタッフ、業界常識にとらわれない療育サービスを提供できるような体制を整えています。また、未就学児から中学生、高校生に対応すべく関連会社と連携して継続的に児童を受け入れられるように複数の事業所を運営することでワンストップソリューションを提供しています。

4) 支援方針

◇協調性、自主性を育む療育

集団活動の中で、一人ひとり楽しみながら「ルールを守る」事や「積極的チャンス」を作り、「協調性」を育てていきます。これによりソーシャルスキル向上にもつなげていきます。小集団での活動（意見を話す、聞く等）により対人コミュニケーションが苦手な児童を支援します。

課外活動では、施設見学や工場見学、公園、地域イベントなど多くのものに触れ体験します。地域社会に出ることで児童の自立性やコミュニケーション能力に結び付けます。

◇学習支援

学習障害やグレーゾーンの勉強が苦手な、学習面で学校生活の中に生き辛さを感じている児童を対象とした学習支援に取り組んでいます。

教職員経験のある職員による学習支援をすることで、個人の理解度や学力に合わせて学習方法にアレンジを加えたりなどの、塾にはないお子さん児童の特性にフォーカスした学習支援を行っています。

◇スポーツ療育

外部からサッカーコーチを招きサッカー指導を行っています。スポーツではフェアプレーを大切にするので、きちんと整列する、挨拶する、応援を頑張るなど、技術面だけでなく集団への関わり方を学ぶことが出来ます。

ルールを学んだり、仲間と協力する事や相手を思いやる気持ちを体感することで成長のお手伝いをします。また、体幹トレーニングや脳トレ等を取り入れ、楽しみながら、体力、考える力を身に付けることを目標に活動を行っています。子どもの身体能力、運動能力、神経系が著しく発達する時期に様々な動作を経験することで、脳が刺激され運動神経の発達にもつながります。

◇音楽療育

音楽療法では、外部からピアノ教師を招き、音楽を聴く・音に合わせて動く・楽器を触る・真似をするなど、五感の感覚統合を助けます。

合唱、リズム打ち、ピアノ学習、コンサート参加等に取り組んでいます。

5) 営業時間

月～金 10時～19時

土 9時～18時

※日、祝日はお休み（会社で定めた休日あり）

6) 送迎実施の有無

送迎対応あり

1. 支援内容

1) 本人支援の内容と5領域の関連性

5領域は各々独立しているということではなく相互に関連し重なっているため、以下の支援プログラムを組み合わせる支援を行っています。

お子様一人一人に対して5領域に関するアセスメントを行っていき、個々の発達段階や特性に応じた支援計画を立案、実践し成長や発達を支援していきます。



<健康・生活>

生活リズムを考慮した日中活動に取り組み、健全な生活推進に努めます。
食育につながる活動を通して、食の大切さを学ぶ支援を行います。

<運動・感覚>

スポーツ療育にて基礎体力の向上、体幹トレーニングや脳トレ等を取り入れ、楽しみながら、体力、考える力を身に着けることを目標に活動を行っています。

<認知・行動>

各児童のストレングス（強味）を引き出せるような様々な活動に取り組みます。また、自主性を尊重するとともに集団活動の中での協調性を育てていきます。

<言語・コミュニケーション>

小集団での活動（意見を話す、聞く等）により対人コミュニケーションが苦手なお子様を支援します。課外活動では、地域イベントなど地域社会に出ることでお子様の自立性やコミュニケーション能力を向上させます。

<人間関係>

集団活動の中で、一人ひとり楽しみながら「ルールを守る」事や「積極的チャンス」を作り、ソーシャルスキル向上にもつなげていきます。
スポーツ療育では、フェアプレーの大切さ、整列する、挨拶する、応援するなど、技術面だけでなく集団への関わり方を学ぶことが出来ます。ルールを学んだり、仲間と協力する事や相手を思いやる気持ちを体感すること機会を提供します。

2) 家族支援（兄弟の支援も含む）の内容

家族が健やかに生活を送る手助けとなるよう努めます。また、保護者の方が育児や生活に関わる悩み等気軽に相談できるような体制を設けて対応します。これにより児童に関する課題の情報共有を行いより信頼関係が築けるよう支援します。

3) 移行支援の内容

利用児童のライフステージの移行に合わせた相談支援や他事業所と児童に関する支援内容の情報共有することで、スムーズな移行支援ができるよう取り組みます。

4) 地域支援・地域連携の内容

利用児童が生活する地域や学校等と必要に応じて、支援会議、モニタリングを行い情報共有や連携を図っていきます。

5) 職員の質の向上に資する取り組み

定期的な勉強会開催や外部研修の情報提供を行います。常にアドバイスや質問に答えられる体制、環境を整備し全職員のスキル向上を推進します。また、日々のミーティングを通じて、職員間の意思疎通やチームワークが維持できるよう取り組みます。

<研修会、勉強会事例>

- ・ 児童発達管理責任者研修、強度行動障がい支援者養成研修
- ・ 新規入社職員向け

テーマ：発達障害、児童発達支援・放課後等デイサービスガイドライン等

- ・ 虐待防止防止委員会開催、身体拘束適正化研修、感染症対策研修
- ・ 報酬改定に伴う勉強会等

6) 主な行事等

- ・ 季節の行事

初詣、節分、ひな祭り、田植え/畔塗/草取り/稲刈り、夏まつり、デイキャンプ
ハロウィン、クリスマス

- ・ 学習

- ・ 運動行事

スキー教室、スノーモービル体験

サッカー大会、保護者混合の親善試合、卒団式

キックボクシング体験

ダーツ体験、大会出場

- ・ 音楽

合唱、リズム打ち、ピアノ、コンサート

- ・ 遠足